

テーマ：子育ての喜びと悩みを考えてみましょう

ねらい

親であれば、大なり小なり子育てについての喜びや悩みはつきものです。その喜びや悩みを出し合いながら、改めて子育ての醍醐味を感じてみましょう。

時間	主な活動	留意点
2	<p>【はじめに】</p> <p>子どもによって、また親によって、子育ての喜びと悩みは異なるものです。まずは子育てを振り返り、どんなところに喜びや悩みや喜びを感じているのか、ささいなことでもいいので、書き出してみましょう。それらの思いを集めると(他の人の思いを知ると)、自分の子育てを見直すヒントがあるかもしれませんね。</p>	
8	<p>【アイスブレイク(例)】 <u>準備物：ボール</u></p> <p>①一重円になるように並ぶ。</p> <p>②ボールをもった人が、テーマ設定(例えば、「先生の名前!」)して、「富永先生!」といて次の人にボールを渡す。それを繰り返す。出てこなくなったら、次のテーマに移る。</p>	<p>①テーマ(子どもの誕生日)を設定するとよい。</p> <p>②できるだけみんなにボールが渡るように配慮してもらおう。緊張させすぎず、失敗しても笑い飛ばすようにながす。</p>
5 15 10	<p>【アクティビティ】 <u>準備物：付箋紙、模造紙</u></p> <p>①4人程度のグループ(G)に分かれて、「子育ての喜びと悩み」について些細なことでもいいので、付箋紙(5×7.5cm)に記入する。各5枚ぐらいを目標にする。</p> <p>②模造紙に付箋紙を貼り付ける。縦横の軸を作っているの、しっかりくる位置に付箋紙を貼り付けて、その気持ちを伝える。</p> <p>③どんな意見が出たか、全体発表をする。</p>	<p>①最初は書きづらいので、雰囲気を見ながら「朝自分で起きられない」などでもいいですよ、と声かけする。</p> <p>②最初に模造紙に縦横の軸(線)と言葉を記入してもらおう。板書で示す程度でよい。G内で適宜質問するようにながす。盛り上がりのタイミングを見計らって、全体発表する人を決めてもらう。</p>
7	<p>【ふりかえり】</p> <p>①他Gの発表も聞いて、今回のグループワークの感想を述べ合う。</p>	<p>①無理のないところで素直な自分を表現してもらおう。</p>
3	<p>【まとめ】</p> <p>今日は、みなさんの子育ての喜びと悩みについて振り返っていただきました。似たようなもの、特有のものなど、たくさん聞くことができたのではないのでしょうか。また、空間に配置することによって、みなさんの気持ちの傾向がつかめたのではないかと思います。少しでもゆとりをもって子育てに向き合えるといいですね。</p>	